

TOMKAT Pedals and Electronics / RIPPER OCTAVE FUZZ

トムキャットペダルズアンドエレクトロニクス / リッパーオクターブファズ

■特徴

- ・ ヴィンテージIbanez Standard Fuzzを再現
- ・ フットスイッチによるトーン切替え
- ・ 2モードクリッピング切替え搭載

知名度 低 | ● | | | 高
マニア度 低 | | | ● | 高



■ブランド紹介

TOMKAT Pedals は、ファズペダルを愛するビルダー、トム・コートがアメリカ、ニューヨークのブルックリンで制作する、2015年に始まったエフェクターのブランドです。

トム・コートはCerebral Ballzyのドラマーとしても活動を行い、またタトゥーやテクノロジーも好み、それらの感性がエフェクターにも反映されています。

■商品説明

TOMKAT Pedals RIPPERは、60年代後期に作られた日本製の“スタンダードファズ”をTOMKATの解釈で再現したファズペダルです。

ギターでもベースでも完璧に動作します。

RIPPERのナスティなアッパーオクターブファズはスーパーファズを思わせるトーンで、フットスイッチによるトーン切替えスイッチはAF-100のような音色の切替が可能です。強力で存在感のあるリードから、ジリジリとしたコードまで、個性的なトーンを作ります。

●コントロール

LEVEL：全体の音量を調整します。

FUZZ：ファズ、歪みの強さを調整します。

CLIP：クリッピングダイオードを切替えます。ダウンポジションでは2つのオールドストック、ゲルマニウムダイオードでクラシックな“スタンダードファズ”の、ダーティで個性的なトーンを再現します。アップポジションではモダンな1N914ペアによるクリッピングで、よりラウド、オープンなトーンです。和音の分離感、音程感はアップポジションの方が高くなります。

TONE：フットスイッチでトーンを切替えます。マフトーンのようなミッドを抉り取ったサウンドと、ミッドを強調したオクターヴィアのようなサウンドを切替えることができます。

RIPPERはトゥルーバイパスで、スタンダードなセンターマイナスDC9Vアダプターで駆動できるように構築しました。ネガティブグラウンドのため、多くのエフェクターと同様にデジチェーンなども可能です。電池はお使いになれません。

ペダルのトランジスタやダイオードには必要な箇所にNOSパーツを使用し、出来る限りハイクオリティなスイッチとポットを使用してハンドメイドで制作しています。

RIPPERのアートワークはタトゥーアーティストのLiam Sparkesによるデザインで、ブルックリンのレーザースタジオ、BKLZRにてレーザーエッチングにより加工しています。

※文章・画像を許可なく複製、転載することはご遠慮ください。

正規輸入代理店 株式会社 LEP INTERNATIONAL
お問い合わせ world.9v@gmail.com

定価：オープンプライス

JANコード：4560440839432

※価格、その他商品に関するご質問等ございましたらお気軽にお問い合わせ下さい。